

# 神奈川県立鎌倉高校同窓会会報

# あしお

第 38 号

緊急特集「潮会の現状と課題」



早く来た夏

丸山晶子（昭和63年卒業）

## 目 次

校長ご挨拶 .....	3
会長ご挨拶 .....	4
「潮会」の現状と課題 .....	5
平成30年度会計決算報告・令和元年度会計予算 .....	8
職員人事異動 .....	9
役員役割分担・学校側役員 .....	9
創立90周年記念式典・記念祝賀会 .....	10
編集後記 .....	11

題字：増 田 隆 子（旧姓／小島 昭和41年卒業）

表紙：作 者 略 歴

### 丸 山 晶 子【まるやまあきこ】（昭和63年卒業）

神奈川県藤沢市出身 藤沢市在住

小さな頃から絵を描くことが大好きで水彩画、油彩画、パステル画を趣味で描き続けてきた。その後京都で染織を学び、型染めや藍染めを中心に制作。

自ら名付けた“型絵染画”とは型染めの技法を取り入れつつ、彩色では単に色を染めるというよりは描くという絵画的な表現方法を使っている。湘南の四季の風景を主に制作。

2008年鵠沼桜が岡にアトリエ兼ギャラリー“あとりえ梅庵”をたちあげ、個展やグループ展、イベント、ワークショップも企画開催している。



# ごあいさつ

校長 重田 宏



## 鎌倉高校の近況

着任2年目となりました。

うしお会の皆様方には日頃から様々な形でお世話になっておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年度の卒業生の進路状況ですが、MARCH（明治・青山・立教・中央・法政）への合格者が大幅に増加しました。地方の国立大学より都内の私立大学へという意識が強いようです。

2月の入試選抜では、募集定員が1クラス減の8クラス318名でしたが、受験者は前年の421名から448名へと逆に増加し、鎌倉高校への高い人気が見られました。1.41倍という高い倍率を乗り越えてきた1年生を迎え令和元年度の学校生活が日々活発に行われています。

昨年度、改めて学力向上進学重点校エントリー校の指定を受けたところですが、今年度、今までのグローバル教育研究推進校から理数教育推進校へと指定が変わりました。理数教育推進校の指定はSSH（スーパーサイエンスハイスクール）となって指定を外れた横須賀・希望ヶ丘の代わりに本校と横浜緑ヶ丘・小田原が新たに指定され、多摩・平塚江南・相模原と共にその取組が期待されているところです。英語教育の充実については時代として当然ですので、今まで通りしっかり取り組んでいきます。

オーストラリアの高校との交流事業について昨年度は19名の生徒が訪問し、今年度は逆に18名の訪問団を受け入れました。ホームステイをとおして、多くのことを学びました。カナダへの海外語学研修も多くの希望者が集まり、今年度は40名の生徒で実施し、充実した体験をしてきました。また、学力向上進学重点校4校とエントリー校13校の計17校の生徒対象の海外研修を昨年度から始め、本校からは3名の生徒が参加し、非常に難易度の高い研修プログラムに取り組んできました。

部活動では、アメリカンフットボール部が昨年度、2年連続の関東大会出場を果たしました。また、科学研究部が「たたら製鉄」で第15回日本物理学会Jr.セッションに参加しました。どの部活動も盛んに活動しています。

B棟とE棟が耐震補強工事の対象となったことはすでにお伝えしているところですが、今年度末から仮設のプレハブ校舎がグラウンドに建設されます。今後3年間グラウンドに仮設校舎があるため、授業をはじめ学校行事や部活動などにも大きな影響が出ることとなります。特にグラウンドを使用している野球部、アメリカンフットボール部、サッカー部などの活動には大きな制限が入るため、頻りに外部施設を利用していかなければならなくなり、多額の費用が掛かることが想定されています。うしお会の皆様には様々な面で生徒の活動を支えていただいていると思っています。形に残らない部分もあろうかと思いますが、うしお会からの更なるご支援をいただけると幸いです。

## ごあいさつ

会長 渡辺 晃



異常気象が続く昨今でございます。卒業生におかれましてはご健康にご留意され、健康で生きがいのある毎日を過ごされるよう祈念しております。

まずは、今回「うしお」の発行が遅れたことをお詫びいたします。楽しみにしていた方々には大変ご迷惑をおかけいたしました。遅れた理由は協賛金の納入の低下による資金源が原因です。詳しくは、このあとに掲載されている記事をお読みください。

鎌倉高校は昨年創立90周年を迎え、11月15日に創立90周年の記念式典・記念祝賀会を開催いたしましたことをご報告いたします。記念式典では「うしお」第36号の話題の人でご紹介させていただいた、「大崎麻子」さんに講演をしていただき、たいへんな好評を得ました。実行委員長として無事に大役を果たすことが出来、学校関係者をはじめPTAの方々に感謝申し上げます。

さて、鎌倉高校は創立90周年を経過し、いよいよ100周年に向けての準備を今から始めないといけないと思っています。そのひとつとして卒業生の掌握のために、30年ぶりに会員名簿の発行を予定しています。2021年3月に発行予定です。卒業生の皆様には意思確認のハガキが「サラト」という会社を通じて届くと思いますので、ご協力をお願いします。

（「サラト」という会社は名簿関連においては全国規模で展開している会社です。役員会でも散々検討して信頼の出来る会社でございます。）

また、創立100周年にむけては是非とも若い方々の参画を期待しております。興味のある方は渡辺（090-1422-5765）まで、気軽にご連絡してください。新しい知識、若い能力のご提供をお待ちしております。





## 鎌倉高校同窓会「潮会」の現状と課題

鎌倉高校は2018年に創立90周年を迎え、多くの卒業生を輩出してきた伝統ある高校です。その卒業生を会員とする同窓会組織「潮会」は会員の親睦と母校の発展を目的として、同窓会誌「うしお」の発行や部活動への補助などの活動を行ってきました。

しかし、昨今協賛金収入の減少や定年延長に伴う同窓会役員のなり手不足など、同窓会の運営が大変厳しい状況になっています。また、会員の名簿管理には個人情報の保護に関する法律に基づき厳格な個人情報の管理体制が求められています。

今回のうしお38号は、同窓会潮会の現状と現在抱えている課題、そして今後の考え方について会員のみなさまにお伝えすることを目的として編集いたしました。会員のみなさまのご理解とご協力により、同窓会潮会が今以上に発展・継続的に維持されていくことを期待しております。

1. 同窓会誌「うしお」発行・送付の経費
2. 協賛金納付者の減少
3. 会員名簿の情報セキュリティ対策・作業量軽減
4. 役員のなり手不足
5. 名簿管理業務の委託
6. 今後の考え方



### 1. 同窓会誌「うしお」発行・送付の経費

現在の「うしお」の発行・送付部数は、同窓会が把握している会員全員（約17,000名）に送付しているため、送付部数は17,000部となっています。これにかかる経費は2018年度で345万円、この内郵送費が半額を占めています。

一方で、協賛金納付者数は950名程度（約5%）、協賛金収入は289万円で、「うしお」の発行・送付経費は協賛金だけでは賄うことができません。そのため、卒業生の入会金と繰越金を充当しているのが現状です。

「うしお」の発行・送付にかかる経費が協賛金と卒業生入会金収入に占める割合が77%に上り、卒業生や在校生へのその他の同窓会活動の幅を狭めています。「うしお」の郵送料が一部当たり100円を超えているなかで、950名の協賛金納付者が17,000名の会員に無料で「うしお」を送付する形になっています。

### 2. 協賛金納付者の減少

「うしお」に納付者氏名を掲載していた2017年度は、1,200名程度の納付者がいましたが、2018年度の納付者数は950名程度です。「うしお」に納付者の氏名掲載を取りやめた事が原因なのかは分かりませんが、非常に残念です。

氏名掲載を取りやめた理由としては、まず第一に個人情報の観点から考慮したこと、次に掲載に「うしお」の紙面4ページを使用すること、他高校の状況（納付者氏名を掲載していない）を参考としたことによるものです。

過去に於いて、協賛金収入額は、郵便局納付を中心に納付する形からコンビニ納付も可能にする

形にしたことにより、大幅に収入額を増やすことができました。今後はスマホからの納付など、多様な納付方法のアピールを行っていく必要があると考えています。

一方、納付者の内訳を見ても、50歳、60歳以上の固定された方がほとんどで、20歳代、30歳代の方はほとんどありません。これは無理のないことで、大学、就職、結婚、仕事と忙しい日々を送るなかでしかたのないことでもあります。また、SNSなど情報化が進む時代のなかで、同窓会に対する意識も変化しているようにも思えます。

いずれにしても、同窓会の運営費は、協賛金収入と卒業生からの入会金（卒業時に5,000円納付）しかありません。従来どおり会員全員に「うしお」を送付することは繰越金を使いきったとしても限界にきているのです。

### 3. 会員名簿の情報セキュリティ対策・作業量軽減

同窓会潮会は現在17,000名の会員の個人情報管理しています。そして、一年に100件程度の会員からの住所変更と卒業生の新規登録といった作業を行っていますが、こうした個人情報管理は個人情報の保護に関する法律に基づく厳格な管理体制が求められています。同窓会業務のなかで、最も手間がかかり、神経を使うのが、この会員名簿の管理です。

常駐する役員もおらず、パソコン操作に精通する役員がいるわけでもない現状のなかで、改善の必要性を強く感じています。

### 4. 役員のなり手不足

現在同窓会の運営は役員名簿上15名の役員で構成されていますが、ほとんどが現役で仕事をしており、実質上は定年退職者4、5名で動かしているのが現状です。こうした役員も定年延長のなかで仕事を持っており、運営に関する打ち合わせも日程調整に苦労しています。

同窓会運営の透明性や個人情報のセキュリティ対策など運営そのものが従来の体制では難しくなっています。特に、70歳を超えても働くのが当たり前の時代のなかで、責任ある役員を引き受けてくれる卒業生はなかなかいないのが実情です。そのため、特定の役員が固定化され、組織運営上も問題があります。

活動は全てボランティアで交通費も出せる状況ではありません。こうした現実を踏まえ、いかにして同窓会潮会を継続的に維持していくのかが大きな課題となっています。

### 5. 名簿管理業務の委託

近隣の高校はどうしているのか調査したところ、抱える課題は同じなのですが、共通していることは、いちばん大変な作業である名簿管理業務を専門の業者に委託していることが分かりました。

そこで、私たち同窓会も名簿管理業務を行っている業者数社から直接聞き取りを行い、最も私たちの希望に沿い、実績のある信頼できる業者（株式会社サラト）と業務委託契約を締結することにしました。この業者は、卒業生の会員名簿を作成し、その販売代金の収入で、名簿管理業務を行う形をとっており、同窓会からの費用負担はありません。このことにより、名簿管理業務がだいぶ軽減することになります。

なお、会員名簿の作成に当たっては、把握している卒業生全員にハガキを送付し、名簿掲載情報に関する本人確認を行い、許可された情報のみを掲載します。現在2021年3月の発行を目標に会

員名簿の作成作業を進めており、みなさまのところに個人情報の本人確認のハガキが送付されますのでよろしくお願ひします。

**【名簿管理業務委託契約業者】**

社 名 株式会社 サラト  
本 社 兵庫県姫路市北条宮の町172番地  
東京支社 東京都台東区台東4-18-7 シモジンビル5階  
代表取締役 福田 裕一  
主要取引先 全国中学・高校・専門学校・短大・大学の同窓会 その他組織、団体  
1,800校（2019年1月現在）  
神奈川県内実績 湘南高校を初めとする主要伝統校44校

## 6. 今後の考え方

同窓会潮会は上述したように、多くの課題を抱えています。なかでも最も具体的な課題は同窓会誌「うしお」を会員全員に無料で発行・送付できる協賛金が集まるかどうかです。集まらないとき、「うしお」の発行を止めるのか、協賛金納付者だけに送付するのか、紙ベースの同窓会誌を廃止し、ホームページを充実させるのかなど様々な考え方はありますが、最終的には今回の協賛金の集まり具合を基に決断が求められます。

役員については、鎌倉は男女共学であり、女性が役員に参加されることが強く望まれます。また、同窓会業務の簡素化を図り、役員の負担軽減が必要です。その程度の負担なら引き受けられるという環境を創ることが何より大切です。

いずれにしても、貴重な想いが込められた協賛金が無効に活用され、役員の負担軽減が図れるなかで、われら鎌倉高校の同窓会潮会が末永く維持されていくことが卒業生の願いであると思います。

同窓会組織を無くしてしまうと再び立ち上げるのは大変な労力を必要とします。卒業生のみなさまにおかれましては、どうかこうした実情をお汲み取りいただき、われら鎌倉高校同窓会潮会への温かいご支援とご協力をお願いいたします。

**あなたの協賛金と同窓会潮会を救う!!**

**同封の「払込取扱票」でコンビニまたは郵便局で振り込みを、スマホに口座をお持ちの方はスマホで振り込みもできます。**

**振込口座番号**

**横浜銀行 片瀬支店 県立鎌倉高校同窓会**

**代表 渡辺 晃 0135471**

**みなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。**

## 平成30年度 会計決算報告

(収入の部)

項目	予算額(a)	決算額(b)	増減額(b-a)
繰越金	1,871,016	1,871,016	0
入会金	1,600,000	1,565,000	▲35,000
利息	12	10	▲2
協賛金	3,500,000	2,893,042	▲606,958
寄付金	100,000	30,000	▲70,000
雑入	0	0	0
合計	7,071,028	6,359,068	▲711,960

①協賛金のうち、広告費 250,000円  
 収入-支出 = 1,604,099円 (令和元年度に繰越)  
 【通帳残高】

横浜銀行 1,601,229円  
 ゆうちょ銀行 2,870円

②寄付金内訳 昭和45年卒 金澤 明氏 (30,000円)

(特別会計・周年行事積立金)

項目	予算額(a)	決算額(b)	増減額(b-a)
繰越金	2,271,891	2,271,891	0
積立金	400,000	400,000	0
前年度立替分	0	109,038	109,038
利息	12	11	▲1
合計	2,671,903	2,780,940	109,037

(支出の部)

項目	予算額(a)	決算額(b)	増減額(b-a)
会議費	50,000	20,000	▲30,000
会報費	3,300,000	3,452,701	152,701
通信費	300,000	316,609	16,609
部活動補助費	1,000,000	250,000	▲750,000
卒業記念品費	300,000	247,392	▲52,608
設備整備費	150,000	0	▲150,000
交通費	100,000	0	▲100,000
同窓会補助費	200,000	60,000	▲140,000
名簿管理委託	500,000	0	▲500,000
雑費	100,000	8,267	▲91,733
周年行事積立金	400,000	400,000	0
予備費	671,028	0	▲671,028
合計	7,071,028	4,754,969	▲2,316,059

(特別会計・周年行事積立金)

項目	金額	備考
積立決算額	2,780,940	平成29年度周年積立金合計額
90周年事業経費	1,405,562	90周年記念式典同窓会負担分
積立金残額	1,375,378	令和元年度周年積立金繰越分

※90周年記念式典は、2018年11月15日(木)に鎌倉芸術館で開催。  
 ※90周年記念事業に係る会計監査は2019年4月24日に実行委員会主催で行われ、了承されました。

平成30年度会計監査報告について

会計監査の結果、上記のとおりであることを報告いたします。

2019年6月11日 会計監査 深澤 隆史

## 令和元年度 会計予算(案)

(収入の部)

項目	予算額(a)	前年度予算額(b)	増減額(a-b)
繰越金	1,604,099	1,871,016	▲266,917
入会金	1,600,000	1,600,000	0
利息	12	12	0
協賛金	1,800,000	3,500,000	▲1,700,000
寄付金	0	100,000	▲100,000
雑入	0	0	0
合計	5,004,111	7,071,028	▲2,066,917

(特別会計・周年行事積立金)

項目	予算額(a)	前年度予算額(b)	増減額(a-b)
繰越金	1,375,378	2,271,891	▲896,513
積立金	200,000	400,000	▲200,000
寄付金	0	0	0
利息	12	12	0
合計	1,575,390	2,671,903	▲1,096,513

※今後は100周年記念事業に向けた積立を行っていきます。

(支出の部)

項目	予算額(a)	前年度予算額(b)	増減額(a-b)
会議費	30,000	50,000	▲20,000
会報費	3,000,000	3,300,000	▲300,000
通信費	300,000	300,000	0
部活動等補助費	400,000	1,000,000	▲600,000
卒業記念品費	300,000	300,000	0
設備整備費	150,000	150,000	0
交通費	0	100,000	▲100,000
同窓会補助費	100,000	200,000	▲100,000
名簿管理委託費	300,000	500,000	▲200,000
雑費	20,000	100,000	▲80,000
周年行事積立金	200,000	400,000	▲200,000
予備費	204,111	671,028	▲466,917
合計	5,004,111	7,071,028	▲2,066,917

備考

会報費：「うしお」印刷費用、送料  
 通信費：電話代、ホームページ管理費用、切手代  
 部活動等補助費：文化部・運動部等の生徒の活動に対する補助  
 設備整備費：古くなったパソコンの更新  
 同窓会補助費：多人数での同窓会を開催した場合に対する応援金  
 名簿管理委託費：個人情報の管理の観点から専門業者へ委託する経費  
 雑費：事務所経費(事務用品等の購入代)

(特別会計・周年行事積立金)

項目	金額	備考
積立金合計額	1,575,390	令和元年度積立金合計額
支出予定額	0	100周年記念事業に向けて積立
積立金残額	1,575,390	令和元年度積立金残額



職員人事異動

○大変お世話になりました

・退任者

成瀬 紀先生(数学)  
堀川 胡桃先生(英語)  
久保田 和彦先生(社会)

・転出者

峰 治先生(教頭) 神奈川総合高校へ  
真田 嘉之先生(社会) 大船高校へ  
松浦 直弘先生(理科) 金井高校へ  
三浦 千絵先生(国語) 藤沢工科高校へ  
林 育子先生(国語) 横浜翠嵐高校へ  
杉澤 栄治先生(国語) 横浜平沼高校へ  
川嶋 大介先生(社会) 平塚湘風高校へ  
吉澤 弘量先生(数学) 鶴嶺高校へ  
中野 祐志先生(数学)

くらし安全交通課へ

田端 純也先生(数学) 横浜明朋高校へ  
三浦 紗恵美先生(英語)

茅ヶ崎養護学校へ

松井 麻美先生(英語) 横浜明朋高校へ  
小林 直美先生(英語)

茅ヶ崎北陵高校へ

早田 有子先生(家庭) 平塚湘風高校へ  
後藤 裕子先生(英語) 他県へ

○よろしく願います

・転入者

坪内 幸子先生(教頭・英語) 氷取沢高校より  
山下 英男先生(社会) 寒川高校より  
金子 英樹先生(理科) 大楠高校より  
林 由喜子先生(国語)

七里ガ浜高校より

関口 正昭先生(社会) 横浜桜陽高校より

河村 俊哉先生(社会) 西湘高校より  
高野 博先生(数学)

相模原中等高校より

渡邊 翼先生(数学) 横浜翠嵐高校より

竹内 賢人先生(数学) 新栄高校より

安居院 健太先生(数学) 秦野高校より  
中里 岳先生(理科) 二宮高校より  
永山 悦子先生(英語) 大和東高校より  
堀川 晋太郎先生(英語)

横須賀明光高校より

高橋 茂樹先生(英語) 座間高校より  
大友 あかね先生(家庭)

大和商業高専より

・新採用

神田 秀美先生(国語)  
横張 聖也先生(数学)  
宇佐見 勇輝先生(保体)

役員役割分担

会長 渡辺 晃(S47年卒) 統括  
副会長 森田 豊文(S41年卒) 会報(統括補佐)

同 堀 英彦(S46年卒) 総務(名簿主担当)

同 高橋 建二(S46年卒) 総務(会計主担当)

書記 渡邊 葉子(S53年卒) 総務  
同 櫻井 淳(S55年卒)

ホームページ

同 奥村 砂智子(S51年卒) 会報

同 叢 秀樹(S51年卒) 会報

同 石橋 淳(S51年卒) 会報

同 佐藤 幸恵(S62年卒) 会報

同 福原 千重(H1年卒) 会報

同 寺門 浩子(H2年卒) 会報

監査役 深澤 隆史(S41年卒) 会計監査

相談役 増田 隆之(S40年卒)

同 鈴木 勝貴(S45年卒)

学校側役員

校長 重田 宏

副校長 相羽 昭仁

教頭 坪内 幸子

総括教諭 内山 容子

# 鎌倉高校創立90周年記念式典・記念祝賀会

## 第1部 記念式典

昨年の11月15日に鎌倉芸術館大ホールに於いて、鎌倉高校創立90周年の記念式典が行われました。第1部の記念式典では、最初に渡辺実行委員長の挨拶そして重田校長の挨拶、その後来賓の祝辞、生徒会長川原さんのことばがあり、最後は校歌斉唱で締めくくり、記念式典を終了致しました。



記念式典会場



渡辺実行委員長



重田校長



川原生徒会長

## 第2部 記念講演

第2部では関西学院大学客員教授 大崎麻子氏（平成元年卒）による「グローバル時代に生きる鎌高生へ」というテーマの記念講演があり、現役高校生達は熱心に講演に聴き入っていました。



大崎麻子氏

## 第3部 記念発表

第3部では吹奏楽部、国際交流委員会、科学研究会(鎌倉たたら製鉄)、ダンス部それぞれの発表がなされ、会場は和やかな雰囲気になりました。



吹奏楽部



国際交流委員会



科学研究会



ダンス部

## 創立90周年記念祝賀会

記念式典が終わったあと、会場を小ホール4階に移し創立90周年記念祝賀会が開かれました。卒業された諸先輩方が集い、昔話しに花を咲かせていました。



記念祝賀会会場にて

## 「みんなで作ろう うしお」

## …投稿・ご意見募集!…

同窓会「うしお会」は、県立鎌倉高校を卒業した方なら、卒業と同時にれなく会員となっております。在学中、楽しかった人も楽しくなかった人も、卒業後は新たに世代を超えた先輩・後輩・同輩との交流ができることと思います。

世代は違っても、鎌高らしい自由でユーモアあふれる仲間と、同窓会「うしお会」を通してリンク（つながって）していきましょう!

会では、会報誌「うしお」や同窓会ホームページをもっと沢山のの方々に利用し、楽しみ、仲間の輪を広げていただきたいと思います。

そこで、「みんなで作ろう うしお」と題して、投稿やご意見を募集しております。

同窓会でこんな行事してほしい。(講演会、合唱コンクール!?!…etc) 活躍する鎌高卒業生、鎌高卒の有名人、鎌高卒の方のお店紹介。私こんなことやってます。是非見て～、聞いて～…等等など。こんな記事があったら、こんなコーナーがあったら盛り上がるよ、というような事ありましたら同窓会までお知らせください。お待ちしております。



県立鎌倉高校同窓会「うしお会」事務局

E-mail : kamako@ceres.ocn.ne.jp

FAX : 0467-39-3668

ホームページアドレス : <https://www.ushiokai.net>

## 編 集 後 記

今回の「うしお」は従来の内容ではなく、鎌倉高校同窓会「潮会」の現状と課題という内容に変えて、協賛金の納入減少等による潮会の危機を訴えています。今回の「うしお」を一読して潮会の現状を理解してもらい、再度同窓生皆様に協賛金の納入をお願いしています。



## ◆ 広告募集 ◆

会報「うしお」の広告を募集しております。厳しい経済環境ではありますが、会員皆様のより一層のご協力とご理解を、お願い申しあげる次第です。

●料 金/一枠 : 10,000円

●お問い合わせ先 : うしお会広告事務局

TEL:0467-39-3668

E-mail:kamako@ceres.ocn.ne.jp

# インターネットでどんどん広がる「うしお会」

<https://www.ushiokai.net>  で検索!

会報誌「うしお」のウェブ配信はもちろん、同窓会情報など多くの同窓生にとって、いつも新しい情報が掲載されていて、アクセスするのが楽しいホームページです。

## ポイント!!

1. 会報誌「うしお」Web版が配信されています。
2. 住所が変わった方から簡単にご報告いただけます。
3. 各年代で行われる、または行われた同窓会情報をご覧いただけます。
4. 同窓会情報のページはインターネット上で情報交換が可能です。
5. facebookでも「うしお会」仲間がグループを作って情報交換中です!  
facebookを楽しんでいる人達の間で自然発生的に出来上がった「鎌高OB・OGのfacebookのグループ」には現在約200人超のうしお会の会員が参加しています。  
ここでは日々の鎌高OB、OGの活躍の話題などが情報交換され、そして年代を超えたソーシャルネットワーク上のコミュニケーションが行われています。「友達を検索」してみてください!!

お名前とメールアドレスをご連絡ください。事務局からご招待のメールをお送りいたします。

**うしお会事務局のボランティアを募集しています!**  
E-mail: [kamako@ceres.ocn.ne.jp](mailto:kamako@ceres.ocn.ne.jp) <<mailto:kamako@ceres.ocn.ne.jp>>



発行所 / 二〇一九(令和元)年 十月三十一日  
 神奈川県立 鎌倉高等学校・同窓会 潮会  
 鎌倉市七里ガ浜 二二二一  
 事務局直通 (TEL/FAX) 〇四六七 三九一三六六八



<https://www.ushiokai.net>  
E-mail: [kamako@ceres.ocn.ne.jp](mailto:kamako@ceres.ocn.ne.jp)